

2018年5月1日

プレミアリーグ2018トルコ大会へのランキング100位以内選手の

出場に関して

(公財)全日本空手道連盟選手強化委員会

現在、今年度の最大の目標である世界選手権代表選考に向け、プレミアリーグ KARATE1 へは強化委員会が指名した選手のみ派遣してきた。

しかし2020年に向け、強豪国の参戦状況、ランキングでのポイント獲得競争など観察、考慮した結果、またナショナルチームの基準となるWKF50位以内への新たな選手のランク入りを促すため、プレミアリーグ2018トルコ大会のみWKFルールに則ったランキング100位以内選手の出場を認める。

1. フェーズ1で連盟派遣選手を強化委員で選定、登録。
2. その他のナショナルチーム選手、ランキング100位以内の選手はフェーズ3になった時点でフリーエントリーとする。

※原則として連盟派遣選手にのみコーチがつく。

※翌月のランキング更新で 50 位以内に入った場合、その翌月からナショナルチームと認める。

※ナショナルチームの以外の選手は万が一の怪我などに備え必ず責任者を帯同する。

※大会での傷害等が保証される海外保険に必ず加入すること。

【参考：プレミアリーグエントリーのルール】

第 1 段階（フェーズ 1）：NF からの申込に限定（最初の 15 日間）

各種目につき、各 NF が WKF 世界ランキング 50 位以内の選手 2 名の申込ができます。

第 2 段階（フェーズ 2）：自由申込（次の 15 日間）

世界ランキング 50 位以内の選手の申込ができます。ただし、各国、各種目につき最大 2 名までとします。

第 3 段階（フェーズ 3）：自由申込（次の 15 日間）

世界ランキング 100 位以内の選手が、各種目につき最大 64 名まで申し込めます。

以上